

油 層 説 明 書

住 所

氏名又は名称及び法人にあ
つてはその代表者の氏名

- 1 地質の状態
- 2 油層の位置
 - (1) 油層中心部の緯度及び経度
 - (2) 油層中心部の水深及び海底面から油層最上部までの垂直距離
- 3 油層の状態
 - (1) 集油構造の種類
 - (2) 規模
 - イ 平面積
 - ロ 最大層厚
 - (3) 貯留岩の種類及び性状
 - (4) 石油及び天然ガスの性質
 - (5) 油層圧及び温度
 - (6) その他
- 4 確認埋蔵量
 - (1) 総埋蔵量（石油 千キロリットル、可燃性天然ガス 百万立
方メートル）
 - (2) 可採埋蔵量（石油 千キロリットル、可燃性天然ガス 百万
立方メートル）
- 5 確認埋蔵量の算出根拠
- 6 稼行の実績
- 7 その他参考となる事項

備考

- 1 地質図、油層位置図及び油層図を添えて説明すること。この場合において、地質図は平面図、断面図及び地質柱状図に、油層図は平面図及び断面図に分けること。
- 2 油層図には、試掘井及び採掘井の位置を記入し、その名称及び掘さく年月を明記すること。
- 3 符号は、日本産業規格鉱山記号（J I S M 0101）によること。